

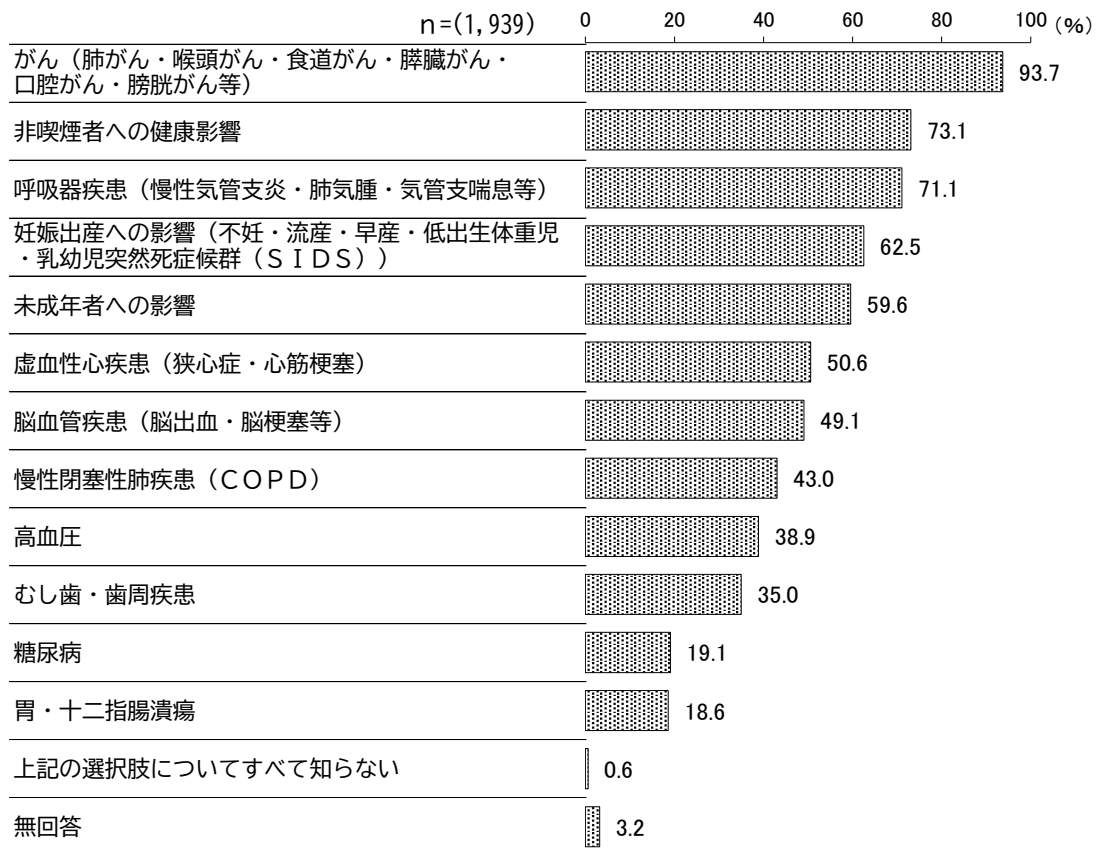
9 たばこについて

(1) たばこが健康に及ぼす影響の認知度

問27 あなたは、たばこが健康に及ぼす影響について知っていますか。(いくつでも○)

全体では、「がん(肺がん・喉頭がん・食道がん・膵臓がん・口腔がん・膀胱がん等)」が93.7%で最も高く、次いで「非喫煙者への健康影響」が73.1%、「呼吸器疾患(慢性気管支炎・肺気腫・気管支喘息等)」が71.1%、「妊娠出産への影響(不妊・流産・早産・低出生体重児・乳幼児突然死症候群(SIDS))」が62.5%などとなっています。

◆全体



(2) 喫煙経験

【20歳以上の方のみお答えください】

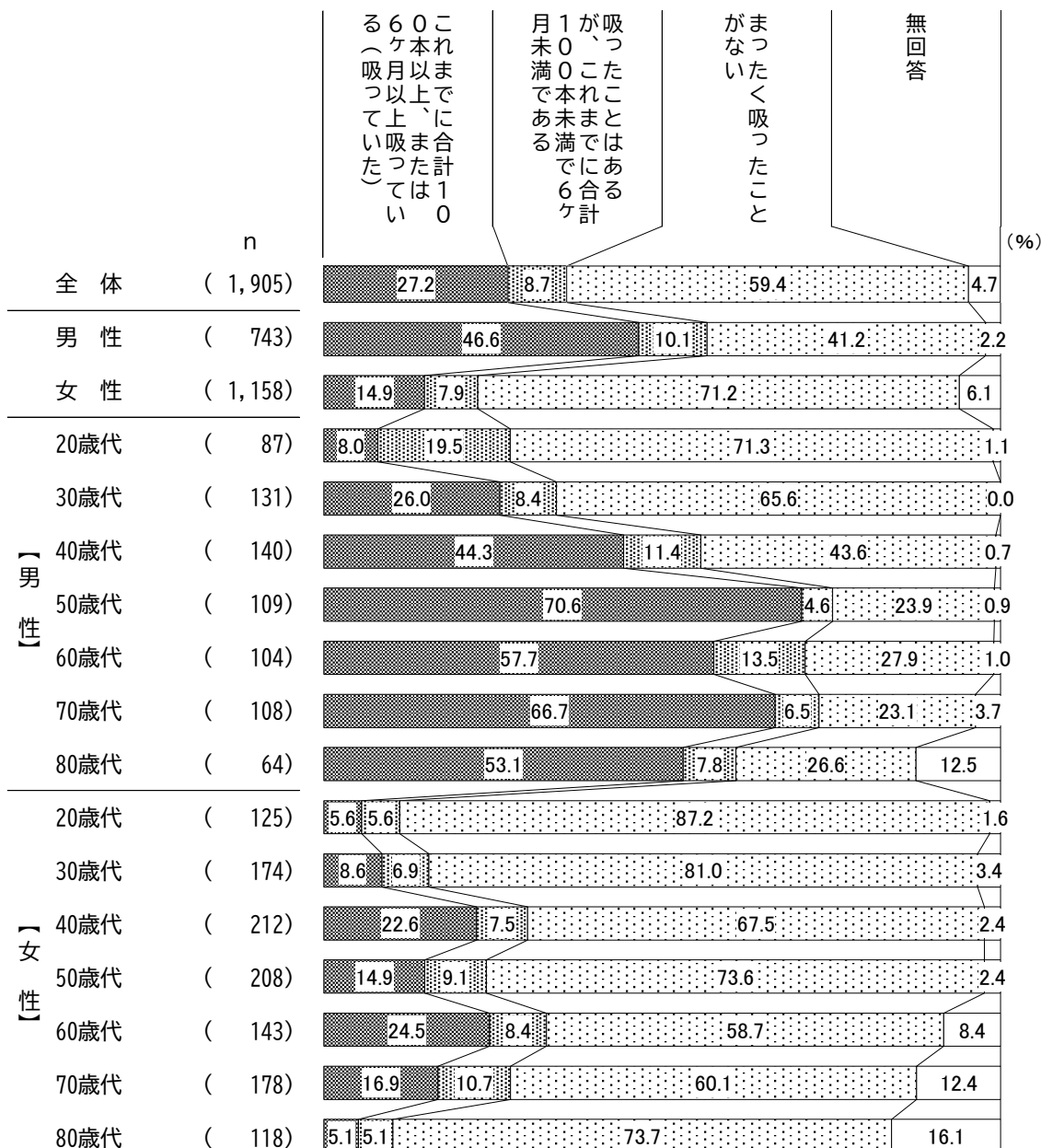
問28 あなたは、これまでにたばこを吸ったことがありますか。(○は1つ)

全体では、「これまでに合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている(吸っていた)」が27.2%、「吸ったことはあるが、これまでに合計100本未満で6ヶ月未満である」が8.7%、「まったく吸ったことがない」が59.4%となっています。

性別にみると、「これまでに合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている(吸っていた)」は、男性が46.6%で、女性よりも約32ポイント高くなっています。

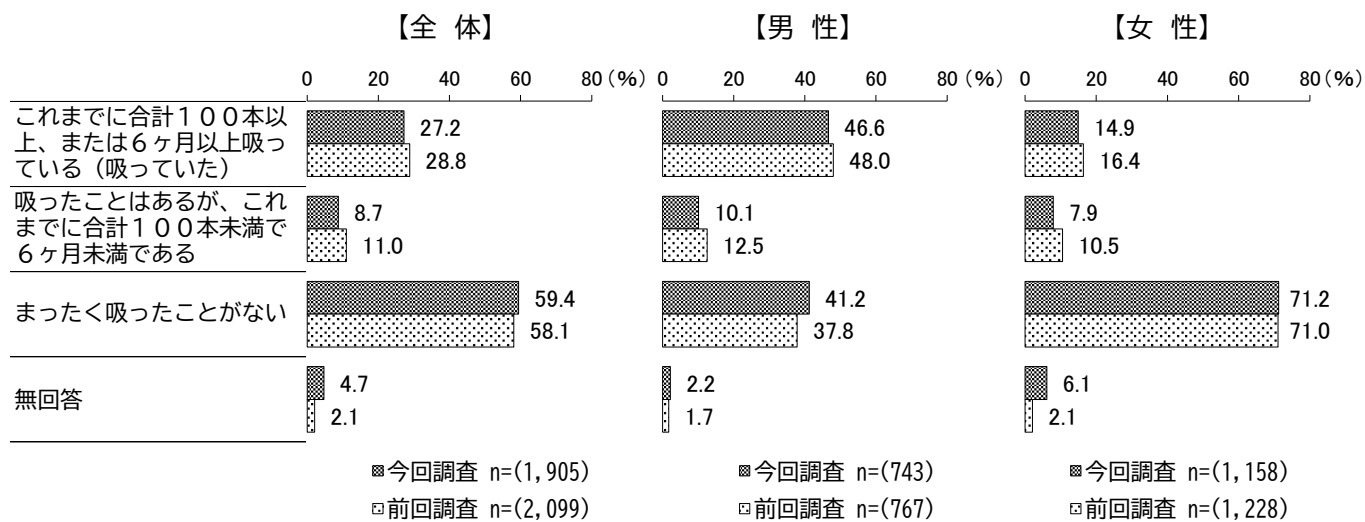
性・年齢別にみると、「これまでに合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている(吸っていた)」は、男性の50歳代で7割、70歳代で6割台半ばと、他の年齢層に比べて高くなっています。

◆全体／性別／性・年齢別



前回調査との比較では、特に大きな違いはみられません。

◆前回調査との比較



(2-1) 現在の喫煙状況

【問28で「1. これまでに合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている(吸っていた)」または「2. 吸ったことはあるが、これまでに合計100本未満で6ヶ月未満である」を選択した方】

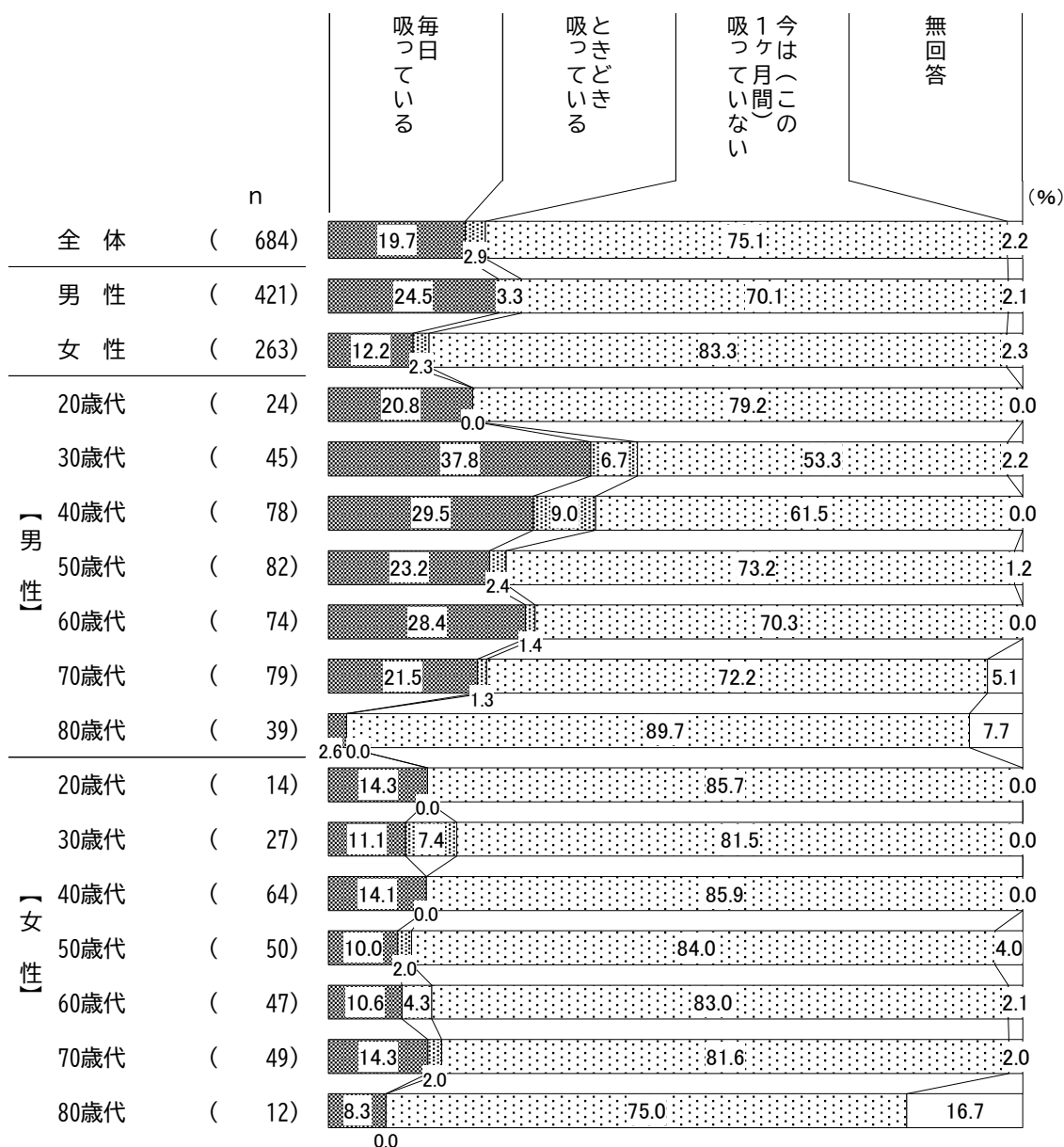
問28-1 現在(この1ヶ月間)、あなたはたばこを吸っていますか。(○は1つ)

たばこを吸った経験のある人に、現在の喫煙状況をたずねたところ、全体では、「毎日吸っている」が19.7%、「ときどき吸っている」が2.9%、「今は(この1ヶ月間)吸っていない」が75.1%となっています。

性別にみると、「毎日吸っている」は、男性の方が女性よりも約12ポイント高く、逆に、「今は(この1ヶ月間)吸っていない」は、女性の方が約13ポイント高くなっています。

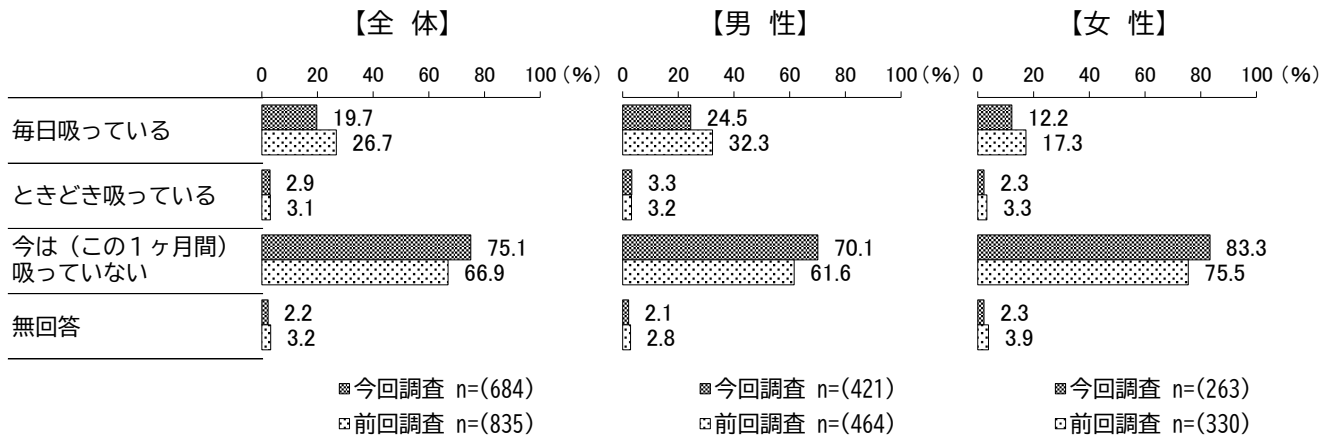
性・年齢別にみると、「毎日吸っている」は、男性では30歳代で約4割と高く、40歳代で約3割となっています。ただし、男女ともに、いずれの年齢層でも「今は(この1ヶ月間)吸っていない」が5割以上となっています。

◆全体／性別／性・年齢別



前回調査との比較では、男女ともに「毎日吸っている」が減少しており、男性で約8ポイント、女性で約5ポイント減少しています。一方、男女ともに「今は(この1ヶ月間)吸っていない」は増加しており、男性で約9ポイント、女性で約8ポイント増加しています。

◆前回調査との比較



(2-2) 今後の禁煙意向

【問28で「1. これまでに合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている(吸っていた)」または「2. 吸ったことはあるが、これまでに合計100本未満で6ヶ月未満である」を選択した方】

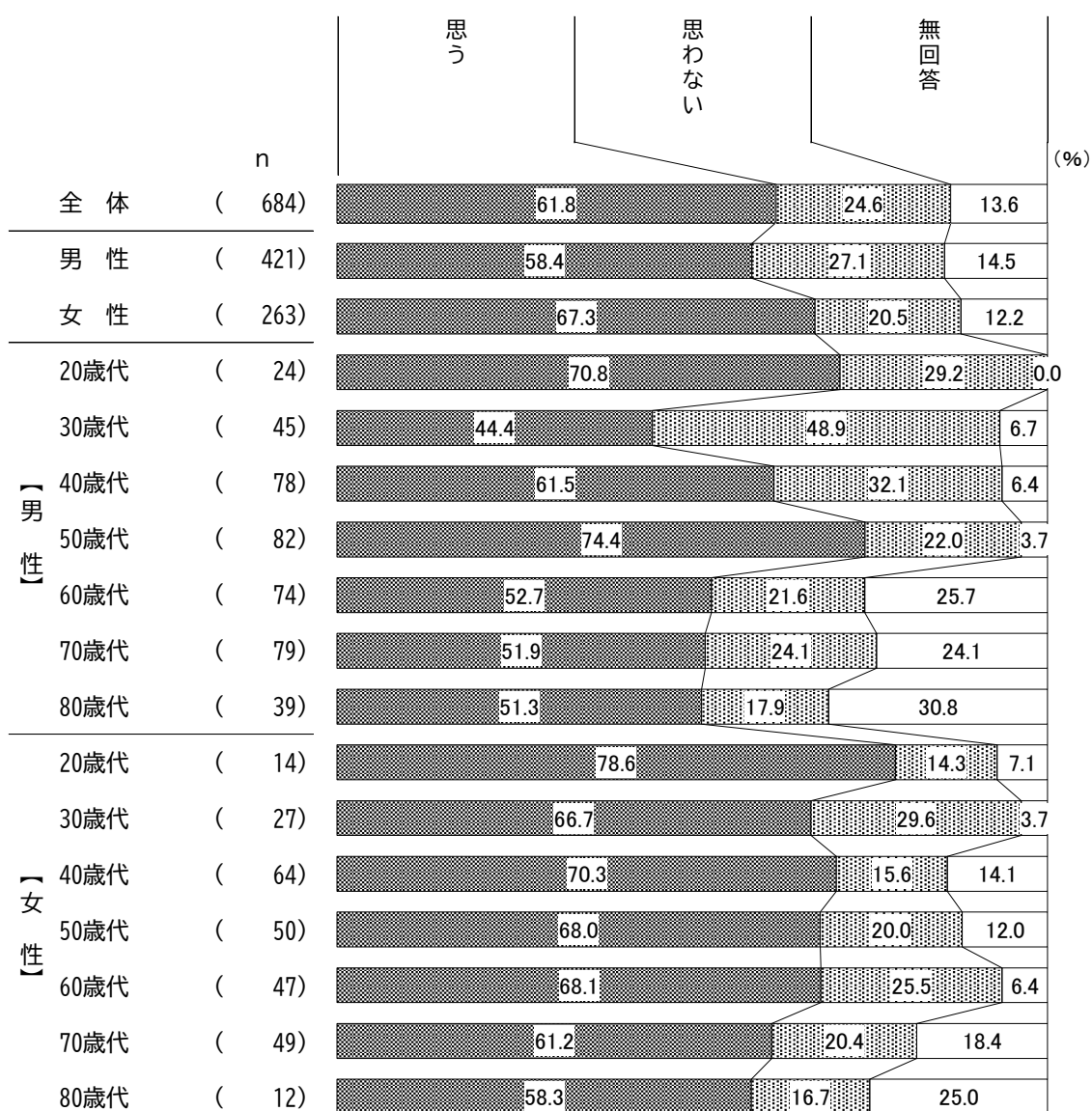
問28-2 「禁煙したい」と思いますか。(○は1つ)

たばこを吸った経験のある人に、今後の禁煙意向をたずねたところ、全体では、禁煙をしたいと「思う」が61.8%となっています。

性別にみると、「思う」は、女性の方が男性よりも約9ポイント高くなっています。

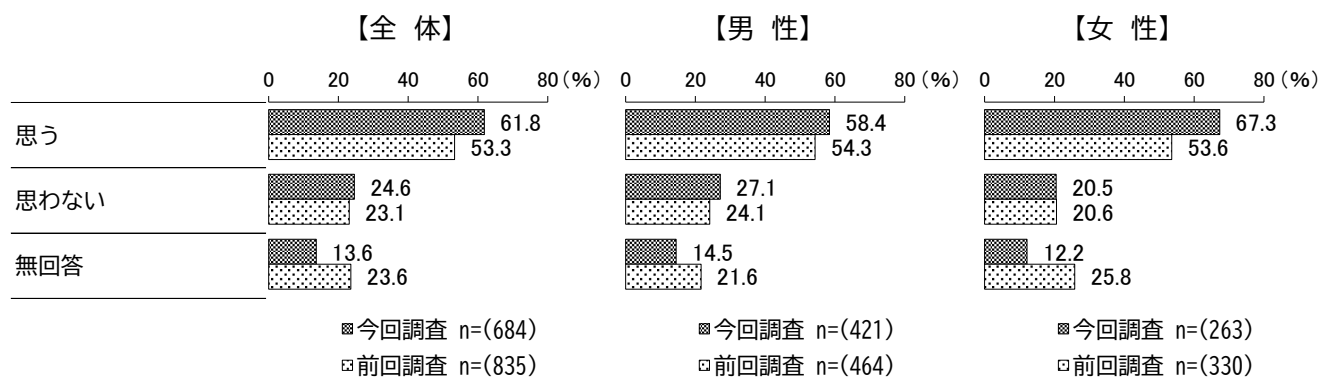
性・年齢別にみると、男性の30歳代を除いて、男女ともに「思う」が高くなっています。男性の30歳代は、「思う」が5割を下回っています。

◆全体／性別／性・年齢別



前回調査との比較では、女性で「思う」が約14ポイント増加しています。

◆前回調査との比較



(3) 喫煙状況

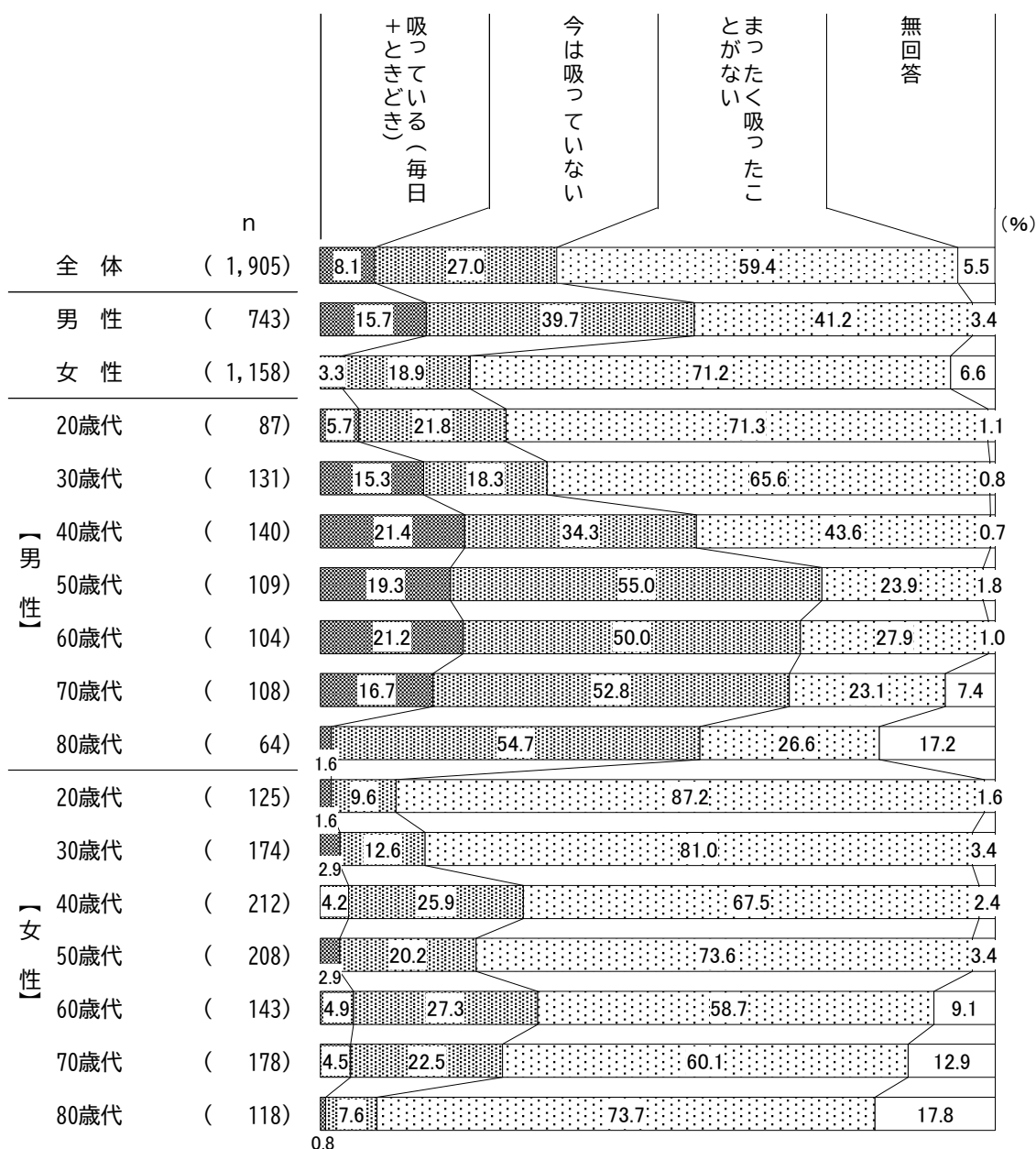
【☑保健医療計画 行動目標】

前述している問28と問28-1の回答状況を整理し、(喫煙経験者だけではなく)回答者全員における喫煙状況を算出したところ、全体では、「吸っている(毎日+ときどき)」は8.1%です。一方、「まったく吸ったことがない」が59.4%で高くなっています。

性別にみると、「吸っている(毎日+ときどき)」は、男性の方が女性よりも約12ポイント高くなっています。

性・年齢別にみると、「吸っている(毎日+ときどき)」は、男性の40～60歳代で2割前後となっています。「まったく吸ったことがない」は、男性の20～30歳代、女性のすべての年齢層で比率が集中しており、特に、女性の20歳代は約9割となっています。

◆全体／性別／性・年齢別



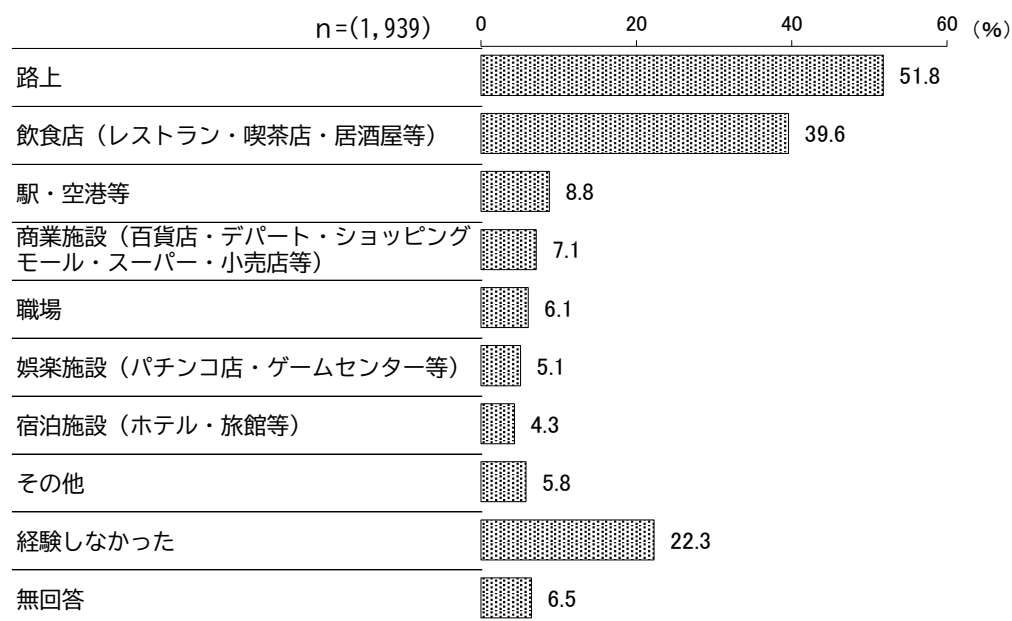
(4) 受動喫煙の経験

問29 あなたは、おおよそ1年の間にどこで受動喫煙を経験しましたか。(いくつでも○)

*「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

全体では、「路上」が51.8%で最も高く、次いで「飲食店(レストラン・喫茶店・居酒屋等)」が39.6%などとなっています。一方、「経験しなかった」は22.3%となっています。

◆全体



(5) 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の認知度

問30 「慢性閉塞性肺疾患（COPD）は喫煙などにより有害な粒子やガスを吸うことによって起こる進行性の病気、肺の生活習慣病といわれ、咳や痰、息切れなどの症状が出て、重症化すると酸素吸入が必要になる。」あなたはこの内容を知っていましたか。（○は1つ）

全体では、「知っていた」が34.3%、「内容までは知らないが聞いたことがある」が24.9%、「知らなかった」が37.3%となっています。

性別にみると、「知らなかった」は、男性の方が女性よりも約6ポイント高くなっています。

性・年齢別にみると、「知っていた」は、男性の50～60歳代、女性の70歳代で4割前後と高くなっています。一方、「知らなかった」は、男女ともに10・20～40歳代で4割以上となっています。

◆全体／性別／性・年齢別

